

わたしのひとこと

幼い頃から祭り好きで、両親にいろいろな祭りに連れて行ってもらいましたが、自分の中では一番、地元宮守の祭りが好きで、新町の道にずらりと立ち並ぶ夜店、響き渡る活気ある声、太鼓の音、笛の音、何よりも大人たちの活気ある姿に武者震いし、憧れたことを今でも鮮明に覚えています。活気あふれる自分達の幼き頃の祭りを再び取り戻すため、仲間と共に和太鼓集団「和會（なごみかい）」を結成しました。

立ち上げた当初は、初めてのことばかり。手探り状態で悩んだこともありました。そんな時、仲間たちに助けられ、周囲の方々にも助けられ、何より人生の先輩に「何十年先、



千田 健太郎さん (宮守町)

何百年先まで残す気持ちでやれ」と言われ、その言葉がとても響きました。

もう、迷いはありません。これからも、感謝の気持ちと、宮守そして遠野市を盛り上げていくため、バチひとつにメンバー全員想いを込め、十年先、百年先へと太鼓の音を奏でていきます。

このコーナーは、市民の皆様のまちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

「私は収穫の時には立ち会わないうちにもならないが、今のうちに蒔けるだけの種を蒔いておきたいと思う」ノーベル平和賞受賞者のゴルバチョフ元大統領の言葉。蒔いた種は、いつか芽吹き、花を咲かせます。保護者の一人として、中学校総合体育大会を観戦しました。子ども達の前向きで一生懸命な姿に、胸が熱くなりました。勝ち負けはあっても、努力したことに無駄はありません。人生も勝負の連続。真

編集後記



剣に、懸命に、日常の日々を歩んで行きたいものです。さて、10月には希望郷いわて国体サッカー競技少年男子が開催されます。予算等審査特別委員会では、国体ポロシャツを着用して質疑に挑みました。花いっぱい運動や運営ボランティアなど市民の皆様のご協力には、感嘆を新たにしています。選手の少年達が、全力のプレーで情熱のままに輝ける大会となりますように。

(小林)

広聴広報常任委員

- 委員長 ■ 菊池 巳喜男
- 副委員長 ■ 小林 立栄
- 委員 ■ 菊池 充・照井 文雄・多田 勉・菊池 美也

とおの議会だより クイズ



- その① 6月定例会発議案第4号は「食品●●削減に向けての取り組みを進める意見書について」。
- その② 議員1人あたりに交付される政務活動費は年額●万円。
- その③ 今年の「市民と議会との懇談会」は、●●●項目にわたる意見、提言をいただきました。



この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券 1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》 〒028-0392 遠野市宮守町下宮守 29-77 遠野市議会事務局 宛

《メールでも応募できます!!》 gikai@city.tono.iwate.jp

《しめくり》 平成28年8月22日(当日消印有効)

～議会だより45号クイズの答え～

その① 188億 その② 10 その③ 18時30分から20時まで

議会への提言をお待ちしております!

とおの議会だより No.46 【発行責任者】遠野市議会議長 新田勝見 【編集】広聴広報常任委員会

〒028-0392 岩手県遠野市宮守町下宮守29地割77番地
ホームページ <http://www.city.tono.iwate.jp/>
【印刷】株式会社 東海印刷所

TEL 0198-67-2111
E-mail gikai@city.tono.iwate.jp

